

大洋産業株式会社

滋賀県彦根市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

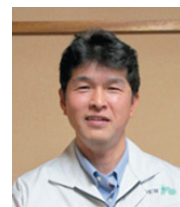
ポイント

ベトナムで水の3Rをトータルエンジニアリング

- ベトナムにおいて現地パートナー企業のネットワークを活用しながら日本と代わらない高いレベルの水処理機器及びサービスを提供
- 現地ローカル企業を対象とする収益モデルを確立
- 地域における環境・省エネ分野でのアジア販路開拓の優良先行モデル

企業基本情報

所在地	滋賀県彦根市芹川町 528
電話/FAX	0749-22-6213/0749-26-0782
URL	http://www.taiyosangyo.co.jp/index.html
代表者	代表取締役 小田柿 喜暢
設立	1951年
資本金	2,500万円
従業員数	41人



会社概要

1951年、液体の処理に欠くことのできない化学プラント用バルブを主力製品として事業開始。その後プラント設備の配管加工・工事を開始。そのノウハウをもとに1970年代後半から精密機械や水処理設備の製造へ事業を拡大。水処理技術を柱とした環境分野へも展開している。2011年頃からはアジアを中心に海外展開を進める。「環境」・「人」・「機械」の素晴らしい関係を「顧客の視点」から追い求め、アイデアに富んだ装置などの製作をもって顧客の信頼に応えるべく技術開発に取り組む。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ ベトナムにおける水処理エンジニアリング事業で実績

2013年にベトナム・ハノイ市に現地法人 DEWX VIETNAM（デュークス ベトナム）を設立し、ファブレスで水処理エンジニアリング事業を展開。工場やホテル、集合住宅向けに水処理機器等の納入実績を上げている。

ベトナムにおいては輸出入、工事施工の他にコンサルティングのライセンスも取得。現地パートナー企業のネットワークを活用しながら、水浄化分野等で日本と変わらない高いレベルの機器及びサービスを提供できることが強み。



VIETWATER2016 出展

▶▶▶ 現地ローカル企業との良好なパートナーシップを構築

現地の機械加工メーカーに技術指導を行いつつ、施工・管理を行うことで、取引先からの信頼を獲得。現地密着による業界パートナーとの良好な関係構築を、多角的な業務展開の基盤としている。

特にベトナムにおける同社の取組は、後に続く地域中小企業のアジア販路開拓に際し、一つの優良先行モデルとなっており、地元滋賀県を中心に講演会・セミナー等での講師依頼も多数受けている。



現地企業の会社紹介の協力

▶▶▶ 現地ローカル企業を対象とする収益モデルを確立

ベトナムにおいて輸出入、工事施工の他にコンサルティングのライセンスも取得し、営業から企画・設計、施工、アフターケアまで一貫したエンジニアリングサービスを提供。

現地の機械加工メーカーに技術指導を行いつつ、施工・管理を行うことにより、ネットワークを形成することで、多くの進出企業が現地ローカル企業への売り込みに苦戦する中、いち早く現地ローカル企業を顧客とする収益モデルを確立。



ホテル向け水処理設備